

2021年12月22日
2次資格試験委員会

2021年度テクニカルアナリスト国際資格第2次資格試験結果

2021年11月14日(日)に行われました、テクニカルアナリスト国際資格第2次資格試験の成績を慎重に吟味した結果、以下の者を合格とします。
この文書は合格通知ではありません。合格書類の送付をもって正式な通知とします。

《合格者受験番号》 (受験番号順・敬称略)

受験番号	漢字氏名	勤務先名
101	浅井 宏益	—
102	竹内 一元	株式会社 元志
103	西山 和希	三井住友 DS アセットマネジメント株式会社
104	永田 守	—
107	黒澤 直子	いちよし証券株式会社
108	—	—
109	加藤 光敏	株式会社 Ensemble Fund & Consulting
110	服部 一希	東洋証券株式会社
111	忍 英信	株式会社COMTEX
112	—	—
114	原口 裕之	—
115	—	—
119	江畑 志郎	—
120	中村 恭子	—

* 受験番号以外は、本人の同意が得られた場合のみ掲載しています。

参考資料

参考項目	2021年度	2020年度	2019年度	2018年度	2017年度
通信教育講座受講者	46名	85名	79名	60名	65名
受験申込者	27名	45名	49名	45名	41名
受験者	24名	37名	41名	35名	30名
欠席者	3名	8名	8名	10名	11名
合格者	14名	21名	22名	20名	13名
合格率*	58.3%	56.7%	44.9%	44.4%	31.7%
平均点	63.7点	58.5点	56.4点	60.3点	56.0点
最高点	98点	94点	93点	88点	89点
最低点	36点	14点	1点	18.7点	0点
合格基準点	60.0点	60.0点	60.0点	60.0点	60.0点

* 合格率は合格者数÷受験者数×100（2019年度までの合格率は合格者数÷受験申込者数×100）

《2次資格試験委員長コメント》

2021年度のテクニカルアナリスト国際資格第2次資格試験に合格された方々におかれましては、おめでとうございます。今後は、「国際テクニカルアナリスト連盟 認定テクニカルアナリスト (CFTe[®])」として職業倫理を遵守し、テクニカル分析を通じて金融市場の発展に寄与し、大いに活躍されることを期待しています。

今回の試験の第Ⅰ部と第Ⅱ部に関しては、受講期間中に実施された練習問題と同様、新テキストをベースとした問題が中心でした。第Ⅰ部は実務面に比較的近い問題が多く、高得点を取られた方が多数いらっしゃいました。第Ⅱ部に関しては、これまで過去に出題されなかった指標問題が混在する中、「トレンドラインと支持線・抵抗線の違い」、「ダブルボトムの構成要件と利用法」に関する問題を選択された受験者の方が多かったようです。

第Ⅲ部の問題に関しては、テクニカルアナリストとしての実践的な知識や能力が要求されます。結論に至る予想プロセスの適否、与えられた指標の知識に加え、与えられた指標を用いた現状分析や予測が適切にできているかどうかの評価されます。第Ⅲ部だけで得点が25点以上でなければ、第Ⅰ部と第Ⅱ部の合計が合格水準であっても総合的に合格とはなりません。そのため、第Ⅲ部から解答を作成されていた方が多くみられました。採点作業で最も神経を使うところではありますが、ブラッシュアップ講座や練習問題を通じて年々レベルアップを感じております。

今回の第2次資格試験の合格率は58.3%でした。残念ながら不合格となられた受験者の方は今回の経験を生かし、不足する知識や考え方を補った上、再度挑戦していただきたいと思っております。来年度以降もブラッシュアップ講座などを中心にできる限りのサポートを行っていきたく思っておりますので、諦めずに次回の試験に臨んでいただけるようお願い申し上げます。